

ラボ研究員申請書

駒澤大学経済学部現代応用経済学科ラボ所長殿

受入担(申請)者： \_\_\_\_\_ (印)  
 (現代応用経済学科専任教員のみ)

駒澤大学経済学部現代応用経済学科・ラボラトリへ下記の研究員受け入れをお願いしたく、申請いたします。

1. 新規 ・ 継続 ・ 変更 ・ 抹消 ※○をつけてください			
2. ふりがな  氏名	生年月日(西暦)		性別
	年 月 日 生 (満 歳)		男 ・ 女
3.プロジェクト名(関心あるテーマ)			
4. 申請理由【受入申請者(専任教員)が記入して下さい】 受入申請者(教員)が2の候補者を何故3のプロジェクトに受け入れるのか、その理由を、当該候補者の当該プロジェクトにおける役割も含めて明記してください。			
5. 受入期間 (プロジェクト期間中)		年 月 日 ~ 年 月 日 まで	
6. 現職(組織名・部署名)		(英文名: _____)	
7. 連絡先	〒 _____		
	TEL	_____	FAX _____
	E-Mail	_____	
8. 最終学歴			
9. 現住所 (自宅)	〒 _____		
	TEL	_____	FAX _____
	E-Mail	_____	
10. ホームページにおける氏名等の公開の可否	公開可 ・ 公開不可 ※該当するものに○をつけて下さい。		
11. その他			

※以下事務局記入欄

受領日	承認日	肩書	受付
年 月 日	年 月 日		

本人の希望により運営委員会の承認の後、研究員の登録を行う。経済学部現代応用経済学科の専任教員以外は、別紙の申請書により申請する。現代応用経済学科の専任教員以外の研究員は、現代応用経済学科の専任教員が受け入れ者となり、その研究員を保証する。研究員の名前は原則として公表される。ラボにおいて活動を行うにあたり、プロジェクト名・目的・期間・代表者・協力者等が明記されたプロジェクト申請を運営委員会に提出する。認められたプロジェクトは公表され、プロジェクト単位で活動が行われる。申請、変更、継続、終了する場合、別紙のプロジェクト申請書を用いて申請する。期限を過ぎ継続しないプロジェクトは、終了する